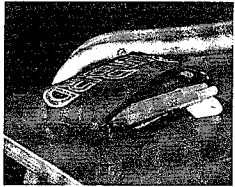


●親が考えよう (社会人・女性)

いじめは、いじめる側の親が、いじめる子供たちを育てたのだと思います。ご近所にもいますが、親が子供たちを叱るとき、いつも殴る、蹴るの暴力をし、その子供もやはり、外で他人の子供を殴るという同じことをします。世の中がわるいとか、学校がわるいとかおっしゃる方がいらっしゃいますが、一番いけないのは、いじめる側の親だと思えます。人の心の痛みを分る子供を育てるために、親が理性、知性をはぐくみ、良い模範をしなければならぬと思います。模範とは身を美しくすることです。子供は暴力で育てるのではなく、何が良く何がいけないかを家族で会話の機会をしっかりと持ち、悪いことをしたら、相手に断ることをしっかり教えなければいけないと思います。子供は親を見て、育ちます。親が良い人間でなければならぬと思います。

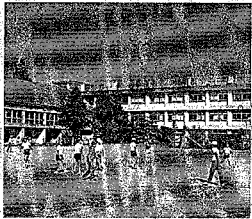
いじめは、家庭から、子育てから、地域からよくしなければ、なくならないと思います。親と子の信頼感、先生と生徒の信頼感が持てたら、もっと心が素直に優しくなれるのではないのでしょうか。もう、いじめは止めさせてください。そして、忘れてはならないのは、どの親も「いじめる側の親」になる可能性があるということです。



●子供も一人の人間 (中学生・女子)

大人の人も、子供を傷つけることをしたり、言ったりしているのではありませんか？ 子供だからと言っても、ちゃんと考えたり、思ったりしていることはいっぱいあるのに、「何、ボーッとしているのか」とか、よく言われます。いつも、怒られていたら、反抗したくなると思います。わたしは、先生や家族の人に言いたいことがあります。いじめられている人が勇気をだして、先生や家族に打ち明けたのに、「もっと強くなりなさい」とか、「言い返せばいいでしょう。」とか言わないでほしいです。その子の気持ちを考えてください。これは、わたし自身が思ったことですが、大人はもっと子供の心を考えてあげてください。両親にこういうことを言われるのは、とても苦しいことです。テストを見せても、「そんな点数しか、とれないの」と言われると反発したくなると思います。子供のことを心配してくれるのは分かりますが、せっかく高校に入ったのに「こんな、高校……」って言われたり、毎日いやみを言われたら、とても耐えられません。「不良」と見られる人も、本当はさみしいのです。分かってほしいです。じゃま者扱いするから、どんどんひねくれると思います。子供を一人の人間として見てください。

大人だって、子供だって、みんな平等なんですから。



※「心に届け!メッセージ」
「いじめ」に対する子供
の声 県民の声〜(新潟
県教育委員会発行)より

私たちの声
聞いてよ

いじめが社会問題となり、親と子のつきあい方が問われています。ここでは大人や親たちに届けたい声をご紹介します。

※「心に届け!メッセージ〜「いじめ」に対する子供の声・県民の声〜」(新潟県教育委員会発行)から、お二人の意見の要旨を掲載

「いじめ」について考える
アンケート調査
(第一中学校生徒会・一部抜粋)

●あなたにとっていじめはどういう行為ですか。
暴力をふるう 人権侵害 無視 差別 相手に苦痛をあたえる ストレス解消 卑怯 いじめる人のかんちがい 言葉の暴力 自殺におこす 非人間的行為 野蛮 大人になりきれない人がおこす 人を物のように扱う ぐずのすること いじめている人には一生わかない お互い傷つくこと この世からなくすもの 悲しい行為 殺人行為

●いじめをなくすにはどうしたらいいのですか。
相談する お互いを知る (良いところを認める) ストレスをためない 話し合う 自分が強くなる いじめられている人が入る空間を作る 悪い人をどうにかする (退学・転校) 家庭環境をよくする 傍観者にならない テストをなくす 隠しカメラの設置 人をまな目で見ない なくそうとするより、とめる・やめさせると考える

いじめの発見や訴えには、子どもの力が大きいことが分かりますが、子どもたちはいじめとどう向き合っているのでしょうか。ここでは「一中生徒会本部」の皆さんが中心になって取り組んだ「いじめ撲滅運動」についてご紹介します。

一中生徒会本部では、今年の夏休みから「いじめ撲滅運動」に取り組んできました。運動の中心になったのが、同本部の樋口真介さん、栗山博巳さん、佐藤千絵さん、浦田紀子さんの四人です。最初に全校生徒対象にアンケート調査を行い、その結果に基づいて「いじめを見た人がいること」「いじめに対して罪悪感のない人がいること」など、この時、「いじめは生徒同士で起きる問題 私たちの手で絶対なくす」という気持ちが強くなったそうです。アンケート調査の結果は各クラスで発表され、次に教室で話し合いが行われる中、生徒の間に少しずつではあるがいじめ

を自分のこととして考えるようになってきました。そして、「いじめの劇」が発表され、ここで生徒たちはいじめに対する一つの答えを出しました。「友達の良い所を見つけて認め合う。クラス全体で勇気を出してお互いの気持ちを出し合い、いじめをなくす」これまでの運動を振り返り、四人は「いじめを受けている人の身になることの大切さ」「いじめそのものが悪いこと」「いじめ撲滅には生徒だけの力では限界があり、保護者の協力が必要なこと」などを訴えています。明るい学校生活を願い、生徒たちが手がけた「いじめ撲滅運動。生徒会本部四人の皆さんは、これからいじめ撲滅運動のまとめに入るそうです。

※いじめ撲滅運動には、各クラスによるポスターの作成や、スローガン募集もありました。

これは
いじめです

どうして
さたないの?

「わたしがいじめられていて、感じたのは、中半一年の二学期です。クラスの男子が、くさくさ」とか「さたない」とか言うようになった。周りの女子も、何となくわたしを避けるようになったのだ。

「二学期も終わり、三になろうと、わたしに対するいじめは、だんだんと激しくなりました。朝、生徒玄関に入ると、内履きの中に画鋏が入っていることが何回かありまして。教室に入っても、今まで話をしていた数人の女子が、急に黙ってしまったり、さやがや」と含み笑いをし、教室を出ていきます。わたしの机は、教室のすみで置かれていま



お買物、ご用命は市内で

'96ろうきん年末キャンペーン

貯蓄大將

懸賞品付定期預金

さらに魅力UP!
旅行券・商品券・お好み商品
(10万円相当×7本) 他
合計3,000本が抽選で当たる!!

ろうきん新津支店
☎0250(23)0115

お買物、ご用命は市内で

靴なら
何でも揃うイザワ

旧市役所前
のイザワ

※あるく楽しさを
お届けする—*

TEL 22-0625

毎日寝ながら、病氣予防を
西川のスペースドクター(健康敷布国)

東京 西川チェーン

秋冬は
温熱効果

春夏はマイナスイオン効果

新保
新津市本町2丁目10-27 ☎0250(22)0808